

## 『平成32年度からの大学入学共通テストに向けて…英語編』

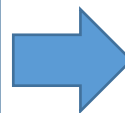
英語外部検定試験を活用した4技能評価へ転換。コツコツ努力、英語を得意にしておこう！検定資格によって出願が制限されたり、試験の免除や加点など今年度の入試でも英語外部検定試験の活用は広がっています。裏面に文部科学省が認めた試験（H30年3月現在）とCEFRの対照表を載せておきます。

## 本校では

- ・1学年生徒全員が CIR(ネイティブ英語講師)による授業を週1回少人数で受けています。
- ・GTEC 全員受験。
- ・**実用英語技能検定試験対策講座**(面接練習や補講)が行われています。
- ・夏季休業中には「**オーストラリア短期留学**」「**CIRによる英語集中講座**」(一週間英語漬け、校内)CIR とのカフェテリア交流(昼休み)など、英語4技能を磨くチャンスがたくさんあります。

**積極的にチャレンジしよう！**

英語「読む」  
「聞く」のみ



## 4技能評価へ

- 英語の外部検定試験活用、4技能を評価
- 高3の4月から12月までの2回で受けた評価を活用
- 共通テストの英語試験は平成35年度までは継続して実施
- 求められるレベル 英検ならば2級以上



一般入試での外部検定利用大学は前年比4割増152大学！

## 【2019年度の大学入試活用例】

- 東京芸術大学（音楽）【センター・みなし得点】英検準1級など
- 埼玉大学（経済 [国際プログラム枠]）【センター試験得点換算】TOEFL・TOEIC など
- 東京海洋大学 【出願要件】 英検準2級など
- 青山学院大学（複数学科）【出願要件】英検2級、GTEC 880以上など
- 法政大学（複数学科）【出願要件】英検2級など
- 東京電機大学（全学科）【出願要件】準2級以上など

※新大学入試に関する情報は今後変更される可能性があります。また詳細は各大学HPで確認すること